

# 令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名				
栄養学2				
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名	実務経験
柔道整復学科・夜間部	1年	後期	西條 奈緒美	
分野区分	教育課程		講義形式	単位
基礎分野	科学的思考の基礎人間と生活		座学	2
コマ数				
21				
科目概要				
身体の構成や営みに必要な栄養素を摂取して代謝し、生命活動を営むしくみの基礎知識を学習し、専門基礎・専門分野の基礎を身に付ける科目です。 主に、代謝、消化吸収、体温等のしくみについて理解し、説明できるようにします。				
目標				
この科目の目標は、食から栄養素がどのように消化・吸収されていくのか、また体温はどのように維持されているのかを理解・記憶し、様々な疾患を学ぶ際に、より正しく深く理解することにあります。				
一般目標(GIO)				
本講義を学習することで達成されるべき目標				
到達目標(SBO)				
一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)				
<ul style="list-style-type: none"> <li>【栄養と代謝】</li> <li>・生体に必要な栄養素について、複数の選択肢の中から適切なものを選ぶことができる。</li> <li>・エネルギー代謝について複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。</li> <li>・栄養素の代謝について複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。</li> <li>・食物と栄養について複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。</li> <li>【消化と吸収】</li> <li>・消化器の構造と働きについて、図で示す部位の名称を答えることができる。</li> <li>・食物の消化と吸収について複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。</li> <li>・各栄養素の消化と吸収について複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。</li> <li>【体温とその調節】</li> <li>・体温について複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。</li> <li>・熱産生について複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。</li> <li>・体温調節について複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。</li> <li>・気候順化について複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。</li> <li>・発熱とうつ熱について 複数の選択肢から適切なものを選ぶことができる。</li> </ul>				
履修に必要な予備知識や技能				

<予備知識があると望ましいこと>  
 「栄養学1」の履修内容に関する知識と理解

教科書・参考書							
参考書:「生理学」公益社団法人 全国柔道整復学校協会 監修 南山堂							
受講上の注意							
・授業内容の予習をすることが望ましい。 ・確認のための小テストを適宜行う。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (クイズ形式)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合 (%)	100						100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	糖質とその代謝 小テスト			p. 183, 184 p. 192, 193			
第2回	タンパク質とその代謝 小テスト			p. 184, 185 p. 193			
第3回	脂質とその代謝 小テスト			p. 185~187 p. 193, 194			
第4回	ミネラル、ビタミン、水 小テスト			p. 187~189			
第5回	エネルギー代謝 小テスト			p. 189~191			
第6回	食物と栄養 小テスト			p. 194, 195			
第7回	消化器系の構成とはたらき① 小テスト			p. 197~202			
第8回	消化器系の構成とはたらき② 小テスト			p. 197~202			
第9回	食物の消化と吸収① 小テスト			p. 202~210			
第10回	食物の消化と吸収② 小テスト			p. 202~210			
第11回	食物の消化と吸収③ 小テスト			p. 202~210			
第12回	食物の消化と吸収④ 小テスト			p. 202~210			
第13回	糖質の消化と吸収 小テスト			p. 210~212			
第14回	タンパク質の消化と吸収 小テスト			p. 212~213			
第15回	脂質の消化と吸収 小テスト			p. 213			
第16回	その他の吸収や代謝 小テスト			p. 213~214			
第17回	消化と吸収のまとめ 小テスト			p. 197~214			
第18回	体温とその調節① 小テスト			p. 215~222			
第19回	体温とその調節② 小テスト			p. 215~222			
第20回	定期試験						
第21回	試験解説			p. 183~222			
実務経験と本講義との関連について							
メールアドレス							
分からないことがあれば授業後に聞いてください							